

秋の農村舞台公演

木沢村の坂州農村舞台では、平成十五年十月二十六日に木沢村文化祭の一環として、木沢村芸能振興会による人形浄瑠璃と坂州若連中によるふすまカラクリ「千畳敷」の公演が行われた。



徳島市八多町の犬飼農村舞台では、

農村舞台関連イベント情報

松小舎公演 阿波遊行五「ゆきあひ」
 日時 5月22日(土)午後5時30分開演
 場所 犬飼農村舞台
 出演 萬元可世、松千尋、松小舎社中
 ゲスト出演 小島千絵子(鼓童)、山口幹文(鼓童)、西野貴人(フリー、元鼓童)
 問合せ 松千尋さん(Tel.088-622-2645)
拝宮農村舞台復活公演
 日時 6月6日(日)午後の予定
 場所 上那賀町拝宮農村舞台
 出演予定 阿波人形浄瑠璃研究会青年座、川内北小学校人形浄瑠璃クラブほか

十一月三日、毎年恒例の阿波人形浄瑠璃公演が行われた。あいにくの雨の中であったが、たくさんのお客が集まり、勝浦座による人形浄瑠璃と犬飼農村舞台保存会による「段返し千畳敷」が行われた。



十一月三日、**神山町神領の小野さくら野舞台**でも、「国際文化村形成プログラム 伝統文化との出会い」が開催され、神山町内の高浜獅子舞保存会による獅子舞の後、寄井座が「伽羅先代萩」を上演した。また、前日に勝浦町と上勝町の農村舞台に出演した徳島市出身の俳優高津住男さんと真屋順子さんのトークも行われた。
相生町横石の鎌瀬農村舞台では、十一月九日、相生森林美術館主催で阿波人形浄瑠璃公演が開かれ、木沢村芸能振興会が「えびす舞」や「傾城阿波の鳴門・順礼歌の段」などを上演するとともに、相生小学校の児童が和太鼓「平野太鼓」を披露した。

阿波木偶 農村舞台に舞う



会員の齋藤靖子さんがすてきな木版画を制作してくれましたので、ご紹介いたします。カラーで掲載できないのが残念です。

「幟は法市のもの、大きくて印象的でした。この字を書かれた人は亡くなられたようですが立派なものです。バックの襖絵は犬飼農村舞台、小野さくら野舞台、今山農村舞台のものをアレンジしてみました。木偶は青年座の三番叟です。昨年の阿波農村舞台の会の行事をまとめた作品となりました。今年もよい舞台が見られますことをお祈りいたします。」

(齋藤靖子)



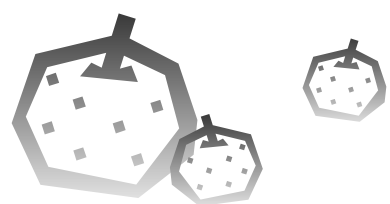
阿波農村舞台の会のホームページを作っています。なかなか遅々として進んでいないのが現状なのですがもう少しお待ちください。...

「...。ところで、どんな情報が載っていたらいいと思いますか？」

事務局からの一方の情報だけではなく、「阿波農村舞台通信」ではフォローできないような、会員の皆さんからのいろいろなお話や写真なども載せていきたいと思っています。

「こんなところとリンクするのいい」とか、ホームページについての要望などがあつたら、ぜひ教えてください。

去年は法市の農村舞台公演のお手伝いできて、本当によかったです。地元の人々の素朴で温かいもてなしに感謝しました。(機関誌ワーキンググループ・岩佐俊彦)



阿波農村舞台通信

平成16年 No.3 (冬号) 2004年2月29日発行

阿波農村舞台の会

〒770-0803 徳島市上吉野町3-22-2 佐藤方
 Tel./Fax.088-655-6457 mail:seiko7sato@mb.tcn.ne.jp

